常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

靴と
ボーリング
大塚

陽は落ちるまで

あるときは飯もなく
山の子らを守り抜く驚先生

人里から離れることおよそ三里、山また山に閉ざされた小さな分校で或るときは病魔と斗い、ながらひたすらに教育えの情熱を燃し、恵まれぬ十三人の山の子らに愛の灯をそそいでいる老教師の記録が、このほど同分校を慰問した風間県教委石城出張所長、熊谷主事らによつて明るみに出された。以下は映画「二十四の瞳」や「女教師の記録」を地でゆく八茎分校の十三名の児童と老教師驚先生をめぐる近況である。

八茎分校は四倉町大野第一小校より三里半、海抜三百五十米阿武くま山脈八茎連山の深谷にある大正七年から大正十三年ごろの八茎銅山最盛期には従業員一千人人口三千を数えこの分校を利用する児童の数も五百名を越えたといわれているが、現在では一年一名、二年三名、三年一名、四年一名、五年三名、六年二名の僅かに十三名が驚先生の温い愛情につつまれながら住宅続きの小さな教室で復式教育を受けている。

昼は山兎と遊び、夜はふくろうの子守うたで枕につくこの子らにとつては文化の恩恵などほど遠く望めるものは山と太陽しかないという不毛な環境だが十三人の子らは先生と合作したという八茎分校の歌を高唱して至極明るい毎日を送つている。十三人の子らの中には正一君という精神薄弱児「特別児童」もいたが今では普通の子供達に負けないで勉強するようになつたという、この正一君の入学から現在までの指導と発達の記録はこの種の教育にとつてはすばらしい記録である と訪問した風間所長らを感激させている。

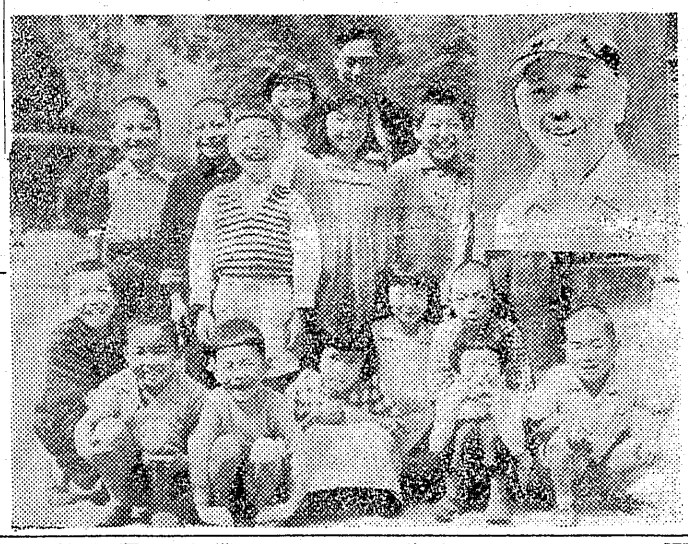
この十三人の子らを相手に不自由と斗いながら半生を教育に捧げている老教師驚道雄先生には次のような秘話がある。

或る日病魔におかされたが、子供達一人一人の姿が頭の中にはつきりと浮んで来てどうしても寝ていることが出来ず、ふらふらする老体にむちうつて子供達の前に立ちつくした、ところがいつの間にか食料がなくなつてしまつたという食料を求めるにはおよそ三里の山道を歩いて行かなければならないが、病体ではとてもこの山道は歩ききれないので遂に二日間も飯を喰わずに勉強を続けたというのである。

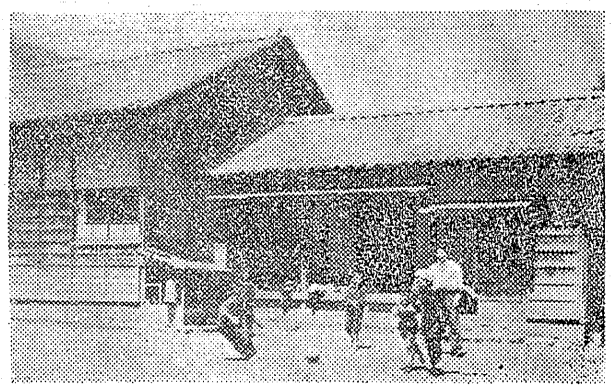
この話を聴いた向日の訪問者風間出張所長、熊谷主事らを始め四倉町教育委員長らは驚先生の燃えるような愛と信念の偉大さに強くうたれたが、当の驚先生は「それでもこの子たちと一緒にいるということによつて嬉しいんです」と言葉少に語つているが、その少い言葉の裏にも教育えの深い愛の灯が輝いている。

熊谷主事の話

十三人の児童の心の光となつて僻地実情に応じた復式教育調程と取り組んでいる驚先生の努力には全く頭が下つた。特別児童の発達記録を示しながら「この子もすつかり普通児と変りなくなつた」と語つてくれたときの先生の嬉しそうな顔がまぶたのうらにのこつているようです、このような僻地でも教育は愛と強い信念に守られて美しくしかも完全に行われているということは我々教育者の誇りでもあります。あの山奥で一身をかたむけてひたすらに教育に生きる驚先生には本当に頭が下りました。



(写真右上は話題の八茎分校下は同校の生徒達と円内は驚先生)



秋に千二百年祭
赤井岳の振興策す

平の旅館組合

赤井岳薬師の振興をはかる市観協と旅館組合は一般観中の協力を求めて奉賛会をつくり大々的振興に乗り出すと共に、この計画を推進するため振興建議案を作成、秋には市主催の徳一大子開基千二百年祭と請中再興中記念大法要を成田山など全国に呼びかけて行うことになつた。また祭には県下で初めての壮厳な赤井岳出張奥燈大護摩修行を石城全域で挙開する計画も進めている。またこれとは別に赤井岳や水石から浜を結ぶ地帯の国立公園にする運動も行う。

観光平にアツピールされて来た東北で最も大きい巨刹赤井岳薬師は成田山より上格であるが、いまゝでは東人のもつともにが手である宣伝が下手なため、かくれた霊場として熱烈信徒のみの賞仰の場となつていた。しかし戦後は観光ドルを稼ぐ大きな事業であることが市当局や観光関係者に認識され、旅館組合などの起死回生の事業として開眼され、徳一大子開基千二百年大祭を記念して薬師の観光宣伝に乗り出したもので、これを記念して薬師と水石山を中心に県立公園夏井川渓谷、波立薬師、新舞子海岸、塩屋崎燈台、小名浜港、勿来の関、常磐炭田、湯本温泉、白水阿弥陀堂など郷土の名勝を結ぶ、「観光石城」の国立公園運動も起す計画でいる。

薬師指興の建議案によると今秋までに奉賛会をつくり、請中の弘化（請中十万名募集）市などから協力を受けて表参道と山門の建設促進、平駅構内と駅前に宣伝ネオン塔の建設、ポスター作成、赤井岳月報の発刊、宣伝キャラバン隊の編成、赤井岳参詣土産品の製造（絵葉書、名物菓子、彫刻品）として宣伝内容には常磐総合開発と商工水産振興の産土神や国立公園化の運動を折込むことになつているさらに寺院の尊厳をたもち外客を迎えるにふさわしい観光地の環境をもつ受入態勢を整えるためまず表参道を改修して赤井岳行バスの運行、直営観光バスを経営して老若男女が参詣出来るようにするのを初め山銀座の建設（土産品売店）赤井岳公園の建設（リクレエーシヨ広場と、高頭児童遊園地の建設、神鹿、神猿、神能など小動物園と高山植物すずらんの移植有料いちご園の殿園）電話線の架設、テレビ中継所の誘致による展望台の建設促進、水石とむすぶケーブルカーの建設、御膳の改管（赤井岳名入れ御神酒つき）などで年中行事としては請中団体の観待赤井岳薬師と道敬神会による共進会の開催、元朝参り、豆まき祭りの宣伝（（護隊列車の運行）緑日余興など盛沢山に計画している。

勿来青色協の事業計画

勿来市青色申告協力会の定期総会は二十六日植田公民館で開かれ会長の飯塚氏を議長に三十年度の事業と決算報告、三十一年度の予算と事業計画などを協議した結果、いずれも原案通り可決、続いて役員を次の通り改選した。

会長飯塚欣次▽副会長安島正治山野辺長助▽理事大塚新松、山口運之助、田辺栄次、渡辺大二坂本徳三郎、諏訪敏夫、正木信利、高萩誠之助、小宅嘉一、鈴木林平、森島藤次、黒子四郎、下山田健助、緑川勝治郎、高城徳三郎、志賀武弘

事業計画の主なものは次の通りである。▽平税務署内の各青色申告協会と緊密な連絡をとり税務経理経営に関し指導啓発、宣伝に協力する▽税務の調査研究を行い、資料を集めて情報を提供する▽記帳に関する研究会、指導講習会を開き経営内容の充実を計る。

一番方に多い
常磐の事故発生率

来月一日から行われる鉱山保安準備月間をまえに常磐炭砿保安部では昨年一月から十二月までの一年のあいだに起つた向炭砿の災害を調べていたが、このほどまとまつたところによると一番方が仕事に油がのる午前九時ごろが最も多く被災率もほかの方に比べると二割から三割たかいことも判り仕事にいそしむ一番方坑夫さんたちをふるえあがらせている。

保安部が調べたところによると向炭砿の災害は常磐地区各炭砿の災害の六十パーセントをしめる千七百五十名で、死者は十六名、重傷は六百十五名、軽傷は千五百十九名になつており、昨年に比べると死者は減つているが重傷者は十パーセントも増えている、また原因は落盤と側壁の崩壊による死者が一番多く死者十二名、重傷百九十一名、軽傷二百二十名で二十四パーセントもしめている、次いでは炭車、発破、機械、そのほかの事故の順になつている、また変つた事件ではころんだり落たり、それに躓はずしたりして重傷を負つたものが七十一名もあり、まだまだ砿員の保安注意も足りないようだ。

天気予報

(今晩) 東の風晴後曇
(明日) 南東の風曇後本雨
(海上) 今晩おだやか、明日日中やゝ風波出る

五月人形

毎年おなじみの
製造問屋が直接皆様
へ大小数百点陳列中
是非一度御来店下さいませ
人形ケース 180円より
人形製造問屋 豊玉人形店
平市四丁目郵便本局前 電1203

光徳院 葬送の際は御多忙中にも拘らず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜わり御厚情誠に有難く御礼申上げます
早速拝趨の上御礼申上げるのが本意ですが略儀乍ら紙上を以つて御礼旁々御挨拶申上げます
昭和三十一年五月二十九日
内郷市白水町入山九
施主 花塚好美
男 花塚美代四
親戚総代 花塚喜平
〃 渡辺ワカ
友人総代 佐々木幸之助

クリーニングの革命 アメリカ式Yシャツプレス機完備

店舗改装中は御得意様皆様に御不便をかけましたが御陰様で本日工事も完成いたしました

此の度クリーニング界の多年の夢を描いておりましたYシャツプレス機を各界の先端を切つて設備致しました 皆様の御大切の衣類をより良く迅速サービスをモットーとする次第でございます

Yシャツプレス機による仕上は下記の特徴がありきつと皆様方の御好評を得る事と存じます尚料金は従来の普通料金ですから御客様にとつては大変御便利です

特徴
アイロン仕上よりも着てみて肌ざわりがよい新品同様でしかものりつき良くムラがなく早く仕上ります 形がくずれませんから一日乃至二日は永く着られます蒸気仕上げですから生地も傷みません

ニユヨークプレスベテー会社製作
Yシャツプレス機設備
白榮舎ランドリー
平市田町51 TEL661

マンガブームの背景

子供以上のお父さん　貸本屋さんは大繁盛

…◇世は挙げてマンガ時代、大人も子供もマンガに夢中である。◇…

…◇父親はマンガ特集雑誌にニヤニヤしており、子供はマンガ本に◇…

…◇寝ることを忘れ、一家揃ってマンガが気違といった家庭もある◇…

…◇そこでマンガ流行の現況を貸本屋を通してのぞいて見てみた……◇…

紙芝居の人氣まで奪う

○…平市内には六軒の貸本屋と四軒の貸本は僅かにするがといった古本屋があるほか内郷、湯本、小名浜などの路地裏にも一、二間の土間に中古の本をぎっしり棚架に揃えた貸本屋が見受られる、これら貸本屋の書棚を見渡すと子供用マンガ読本といったものが五割、大人の読物剣豪ものが三割、雑誌が一割五分、そのほか五分といったあん配でマンガが圧倒的に多くいかにマンガブームであるかは想像出来る。

これら貸本屋をのぞいていると午後二時ころから五時ころにかけて小学生、中学生たちがカバンを背おったままいそいそと入ってくる、そしていろいろとそれ相応のマンガを物色して帰って行くもの、小遣がないためか三時間近くもねばって五、六冊を読破、夕焼の空に読んで来たマンガの主人公を自分に組かえた夢を描いて晴々とした気持になって帰って行く、また夕方ともなると大人たちもおとずれ物色したマンガを持ち返って行くこのため最近は紙芝居を見る子供たちが少なくなり、いまや貸本屋と紙芝居やは競走相手でかたき同志といったところ。

なぜこんなに流行する

○…では貸マンガの大繁昌する原因はどこにあるのだろう、マンガ本は新本で買うと一冊安くて三十円以上、高いのになると百五十円から二百円もする、これでは幾ら金持の坊ちゃんでも一週間に二、三冊も一人で買うことは出来ないそこでいきおい子供たちの貸本屋通学となるわけ、しかもマンガの発行所は小数の子供たちだけを相手にしては商売にならず、わざわざ貸本屋を育て貸本屋相手の発行されるマンガ本は五十冊から百冊（これを引受ける貸本屋は全国で一万五千軒）貸本屋はこれを子供の学校名と学年を聞いただけで保証金もとらず一冊十円で何冊でも貸して呉れるから子供たちにも便利である。

子供たちは一回に一冊から三冊ぐらいづつ借りて一晩で読みあげる、借賃も一日分の小づかいを倹約すれば買わなくとも何冊でも読めるため自然貸本屋に足がむく、大繁昌の原因はまあこんなところだろう、おかげで貸本屋はマンガ本の原価を一週間で回収、まるまるもうけ、一冊のじ命が一カ月から二十五日とみても一冊から少なくても二百円から百五十円の純益があがり

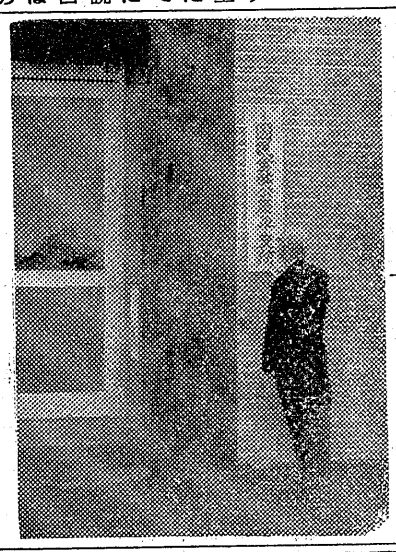
マンガ様々でホクホクである。

読みながら夢の国へ

○…マンガ本を大別するとタンテイもの、時代もの、冒険もの、空想もの、少女もの、名作ものがたりに分けられる。貸本屋に聞いて見るとこのなかで最も子供たちに喜ばれるのは探偵小説や剣豪小説流行と同じ傾向であるという面白い回答を出した。特に時代ものは「錦之助大あばれ」と人気俳優の名前を使ったり「ひばりの○○」とか「松島トモ子の××」と歌手の名前を利用したものが大もてである。マンガ本の内容で共通していることは現実に実現出来ないことが読者はマンガ本の原価を一週間で回収、まるまるもうけ、一冊のじ命が一カ月から二十五日とみても一冊から少なくても二百円から百五十円の純益があがり正面切った説教をしないことが読まれる要素になっている。

マンガ本のなかでも関すいむ作は「宿鳳がすんでから読んで下さい」と書いてあったが、このような文句は目に入らないところから見てもうかがえる。

○…それではどうして漫画がこれほど流行しているのだろうか、これについて市内のある貸本屋さんは「戦後子供たちの読物がない時に街には粗末なマンガ本がハンランしていた、これを子供たちはむさぼるように読んだ、世の中が落着くと同時にこうしたマンガ本を取除こうとする運動が強くなったが十年間にわたってつちかわれて来た習慣は一朝にしてとりのぞくのは無理だ、またマンガは普通の絵物語と違って登場人物の表情を十分に変化させ、最近のマンガは映画の方法を取り入れてコマ割をこまかくし或るかく斗の場面でも上下左右から画くことによって多くの表情をかきあげ、普通の少年少女小説では文章の説明として絵が用いられているがマンガ本は絵の説明として文字が使われている、絵を追うだけで空想の世界を手にとるように知ることが出来、スピードと科学万能が、現在のマンガ本流行の最大原因であるという。



マンガ流行と学力低下

○…しかしマンガばかり読んでいる子供たちは文章も字もおぼえなくなり、学力も低下したという声を多く聞く、そこでマンガの利害について教委石城出張所に聞いて見た、戦前の子供たちも文字も文章も小説から知ることが出来た、また歴史上の人物や事実をマンガで教えて呉れた、戦後は戦前に比べるとマンガの数も二、三倍は多くなり、多く読まれることも事実だ、しかしマンガばかり読んでいるという意見はうわべだけ見たもので、そのほかの読書率も比例してあがっているということを忘れている。

またこのため勉強が低下したと聞くがこれも疑問だ、低下したのは戦後という時代のためでマンガというのはアパンの時代はずれしたこじつけだと思う、特に親たちが子供のをとり返してまでマンガを読む時代なのに子供だけをせめるのは無理だ、子供たちも成長するにつれマンガから卒業するのだから心配はいらない、だがいずれにしても家庭で両親が子供たちの成長のためにマンガであれ雑誌であれ本を選び読み方を指導してやることが大切な事はいうまでもない

商工ニュース

節句の買物は豊玉人形店へ

平市本局前御問屋豊玉人形店は五月節句をひかえ二十九日から六月六日までの七日間武者人形ヒナを始め吹流し、上鯉、ケース人形を卸値で販売している。

鈴勘で婦人夏物大売出し

平市一丁目と平和通りに本店と支店をもつ鈴木勘氏商店はこのほど初夏向紳士、婦人服が相当入荷したので夏もの大売出しを行っている。

安くてうまい富士冷菓を

平市材木町の富士冷菓本店と支店は今年も生ビールと名糖アイスクリームを市価に比べると一割安で発売している。

うちわの注文は嘉見家へ

平市新川町嘉見うちわ店は今年も商店、官庁などのサービスうちわの製造を始めている、申込があれば店員がうかがうことになっている、このほか広告マッチと来年のカレンダーも始めている。

三和商事で自動車の販売店

三和商事株式会社はこのほど平市二丁目にオートなど自動車の販店を開店した。同店は鈴木自動車工業製品コレンダ号、フリ号、それにトヨモーター製品を取り扱っている。なお紙製部品、工具類も扱っている。

白栄舎で改装新設備終る

平市田町の白栄舎ランドリーでは店舗の改装を急いでいたが二十九日立派に完成した。同社ではニューヨークプレスベテー会社製作のYシャツプレス機械をそなえつけ旧に倍した迅速とサービスをモットーとしている。

袋屋でホールセール部新設

平市五丁目の袋屋本店ではこのほど資生堂「ホールセール部」を新設致しました。

芳賀商店で電話を新設

常磐市湯本町の芳賀商店ではこのほど五三七番の電話を開設、お客様の利用に倍するとともにサービスの迅速化につとめている。

常磐商工協の役員改選

常磐市商工協同組合の総会は二十六日午後一時から湯本公民館日本間で開き、次の新役員を選出した▽理事長、比佐賢司▽専務理事、本田强▽理事大井川栄寅、鯨岡正治、庄司辰吉、比佐倉之助、吉田寅男、大平芳太郎、石河伝吉、片寄総次、江尻宏造、大内一奥、井上鶴三郎▽監事、鯨岡清、比佐栄一、鯨岡益次郎▽顧問、矢吹荘司

六月末には完成する　沼ノ内の漁港

平市沼ノ内の築港工事は去る二十八年六月から総工費二千三百万円を投じ県直営で行っていたが、いよいよ来月の末には完成、漁港として発足することになった。

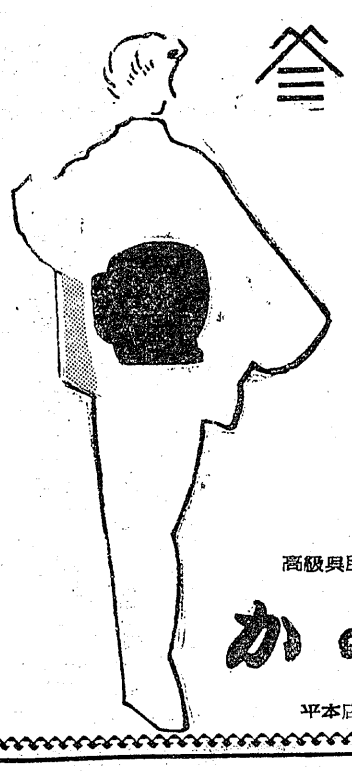
沼ノ内海岸は一面岩盤で漁船は寄ることも出来なかったが、半面一たん港をつくれば土砂などが侵入して港を埋める心配もないことに着目した県と地元平市は、ここに港を作ろうと政府に再三陳情を行った結果、政府四割、県及び地元各三割の工費負担で着工が決ったもの、この築港の完成で今までは五、六トンの小舟しか寄れなかった沼ノ内海岸は四、五十トン級の底引船やサンマ船なども自由に入港出来ることになり地元民の喜びは大きい

國民金庫平支所きのうから店開く

国民金融公庫平支所は昨二十八日から平商工会館の将来物産館に予定されている一階広間に仮事務所を設け店開きした、入口には支所長手ずからの看板もかかげられた。貸付受付の営業はいま採用した新職員の教育を行っているので六月一日からで近く商館臨に着工する社屋が完成する当分のあいだは仮事務所で営業を続けて行く。（看板を掲げる市支所員）

雪印アイスクリーム
10円　20円　30円
〔販売店〕
四倉町　三好堂菓子店
〃　水野屋菓子店
磐城市江名　江の浦ベーカリー
常磐市　甘露商
〃　伴商
平市大町　藤松
〃　小山商
旧城跡　石治商
銀座通　藤沢商
材木町　加沢商
土橋　三治商
古殿治町　金沢屋菓子店
一丁目　沢木
公園内　春木
六丁目　豊松亭
駅前　常磐交通本社売店

墓地・石碑諸石材加工彫刻
一般注文に応じます……
一度御来店御相談下さい……
馬目石材店
店主　馬目隆義
常磐市湯本駅前　電五四五


柄自慢
ゆかたと單帶
高級呉服と実用衣料
かみや
平本店・小名浜店

今の度当店に資生堂「ホールセール部」を新設致しました。
梅雨明けのお洗濯には是非資生堂洗濯石鹸を!!
資生堂製品の御仕入は是非当店の「ホールセール部」を御利用下さい
平市五丁目　電五一六
袋屋本店
新設　資生堂ホールセール部

更に二名を隔離

谷川瀬の赤痢15名に

平市谷川瀬に発生した集団赤痢はその後猛威をふるい、二十九日更に二名の患者が隔離され十五名の多きに達した。二十九日隔離されたのは佐藤寿吉さんの長女直子ちゃん（一〇）、渡辺ツネさん（三）で、同地区市営住宅の戸数は三十三戸で百四十五名が住んでおりこれで約一割強の患者が出たことになるが、更に続発する傾向をみせているので関係当局では徹底的な消毒と検便を行つている。なお平保健所では引続き細菌検査を行つて経路をたしかめると同時に患者の発生を最少限にくい止めるよう努力している。

再建法の適用可決

勿来

勿来市臨時市議会二日目は二十八日午前九時から植田小学校講堂で開き、赤字克服のため地方財政再建措置法の適用をうけるかどうかについて審議した結果、地財法の適用をうけることを決議した。

なお同市会の第一日は二十六日午前九時から同校講堂で開き、▽固定資産税評価審査委員に小沢長太郎、根本春三▽監査委員に下山田勇、渡辺武之進▽臨時出納検査立会人に星明、芳賀新一、下山田憲治の諸氏をそれぞれ決めたのち過般の火災で焼け出された七世帯に対し融資あつせんをすることなどを原案可決した。

キャラバンを編成協議

いわき七浜の海水浴場を宣伝するいわき観協のキャラバン隊編成打合会は二十八日午後一時から平市役所で開きいろいろと協議した結果、今年はとりあえずバス三台を仕立て県内と栃木（茨城の一部も計画している）を宣伝する、日程は来月二十七日から三十日と七月三日から六日の三泊四日の両案があるので一日午前九時（雨天の場合二日）から市委員会室でいわき観協の総会をひらいて最終決定をする。

きのうの打合会ではほぼまとまつたキャラバン隊の編成計画によると県公報車と市競輪バス、常磐交通バス各一台に競輪宣伝力一台の四台で編成、これに平湯本、小名浜の芸者四十名と観協の役員十名、ジャンガラ踊り一組で隊を編成各市や町などで芸者の湯本、平、小名浜小唄手踊り、それにじゃんがら念仏踊り、写真などによる七浜紹介などを行うことになつている。

またキャラバン隊には七浜紹介のチラシ四万枚を積込、訪問市町村の沿道にバラ撒くことにもなつている、なおキャラバン隊のコースは四百余キロで次のようになつている。

▽第一日目、平―湯本―石川―黒磯―那須▽第二日目、那須―黒磯―西那須―塩原―白河▽第三日目白河―須賀川―郡山―本宮―二本松―福島―飯坂▽第四日目、飯坂―福島―二本町―本宮―郡山―平

アユ解禁に備え

夏井川に二万匹放流

夏井川漁業協同組合ではきのう二十八日アユ二万匹を放流、七月の解禁にそなえることになつた。放流されたアユは植田の鮫川から取寄せたものであるが、本年は五万匹の予定で現在までに約三万匹が放流されている。今年のアユは例年にない発育ぶりをみせているので、アユ釣りの大会場も今から解禁を待ちあぐんでいる。

下神谷に首つり死体

四倉警察部補派出所に今二十九日午前八時二十分ごろ四倉町上仁井田日雇人夫赤川直助さん（五七）は失対工事現場に行く途中、平市下神谷大字釜之台二六（通称赤沼新舞子）地内松林に細ヒモで首つり死しているのを発見届出た。

急報を聞いた同所原田部長、蓮沼刑事らが現場に急行検視した結果身元不明の百姓風の男、年令四十六、七才位、身長五尺三寸、地下タビに茶色コールテンジャンパー上衣にコールテン乗馬ズボンを着衣しており、シモフリ胴巻に現金三十六円と新しい番傘に山崎（小字名）斎藤と云う名入れと勿来、平で買つたパン袋かをもり、この点から見て平附近の農家の人ではないかとみている。

なお死後十四、五時間経過しているが、心当りの方は平署に届出るよう要望している。

遊園地を近く整備

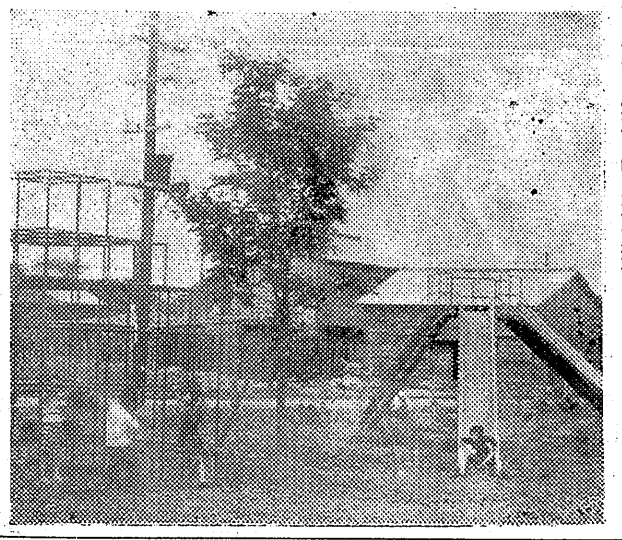
荒れ放題の汚名返上

子供達を明るくすこやかに育てるには、楽しい遊び場としての遊園施設が必要であると平市では近くこれらの諸施設の整備、修繕を行い、子供達に健全な遊び場を与えることになつた。

現在平市は既に三カ所の公共遊園地を持ちながらその管理権がはつきりしないことから荒れるにまかせとかくの批判を築めていたものだが、この五月上旬正式に平市の管理となつたので、荒れ放題の遊園地を速かに整備して文化都市にふさわしい遊園地にすると語つている。

渡部土木課長談

「平に移管されたばかりで予算も計上していないが、建設省に申請してある整備費が許可になり次第整備に着手、子供達のパラダイスにしたい」



（写真は荒れ放題の遊園地）

無免許ではねる

二十八日午後六時十分ごろ平市三丁目地内国道上でバイクを無免許運転して来た好間村上好間字小館遠藤喜明（三）は前方を横切ろうとした双葉郡広野町北無職中野愛子さん（四七）を跳ね飛ばし、市内上田医院に担ぎ込まれたが、後頭部打撲裂傷、腰部打撲で全治三週間

自転車十台盗んで送検

窃盗容疑で内郷署に調べられていた常磐市水野谷大工福島秋男（二八）は二十九日身柄送検された。去る四月二十五日午後七時ごろ、常磐市湯本字三函「湯本座」の自転車置場にあつた同市関船佐藤勝助さん（三七）所有の中古自転車十台一万円相当を盗んだ他三月から五月にかけて自転車十台約十万円の盗みを働いていたもの。

老朽校舎の危険調査

教委石城出張所は県施設課から遠藤技師を招き、三十日から二日間にわたり湯本二小など老朽校舎の耐久度危険調査を行う。

これは老朽がはなはだしく早急に改築を要する校舎かどうかを圧縮危険度計数機械で壁、柱、廊下など耐力度を精密に調べるもので、今度の調査は建築してもつとも古い常磐市湯本二小と磐城市川部小、それに内郷市御厩小の三校である。

常磐炭を積出し

小名港の出入活発

漁港から商港に衣替したミナト小名浜は最近特に貨物船の入港がはげしくなつて来たが、三十日から六月二日にかけて常磐炭積込の貨物船がかなり入港することになつており、ミナトはいまゝでにない賑わいを見せるものと期待が寄せられている。入航船は次の通り。

▽三十日、小野丸（常磐炭千六百トン積込）▽三十日、雲洋丸（常磐炭八百六十トン）▽三十日、春日丸（常磐炭八百トン）▽六月一日、山鳥丸（日水硫安二千トンとドロマイト八百トンを中共向け輸出する。

子がめつきり増加、警察当局でも保護策に一苦労している。きょう二十九日にも朝早くから平署に三四才で青色の服を着た男の子が保護された。平署ではこれから増々暖くなるので子を持つ親達は可愛いい吾が子を手放さないようにと注意をうながしている。

友情美談

亡き級友に旅行みやげ捧ぐ

楽しい思い出を残す修学旅行が終つた四倉町小学校にこんどは友情美と云おうか……美しい話があり今町の話題となつている。

これは去る二十日東京方面に修学旅行に出向いた四倉町内小校のうち同町小校六年二組（四十八名）＝担任稲垣敬論＝で旅行を目の前にして東都厚生年金病院に入院（今年一月ごろ）していた同町本町役場吏員鈴木磯さん四男栄君（二）が病名不明で死亡（昭和二十九年七月ごろ）あやまつて溜池に転落して水死した同町町田二一九農諸田竹雄さん五男勝雄君（一〇）＝当時四年生＝の両君に同級生が同情を持ち可愛想な友にと東都から菓子類をおみやげに今は亡き友の仏前に贈り関係者から感激されている

稲垣教諭談

私もこのような美談は知らなかつたが、これは生徒達の自発的な行為であり、私もこの話を聞いて本当に嬉しく思います。今後もこのようなことがあることだし生徒達の教育向上になお一層力を入れる

カフエー行為やるな

飲食組合に注意

平飲食店組合の総会はこのほど開かれたが、平署当局では席上同組合に対して次の注意事項を與えた

▽営業時間の厳守▽客の応じない飲食物は出さない▽客が飲食して代金がない場合はむりに所持品を置かせない▽無銭飲食の被害が数多くあるので、悪質なものがあれば署に連絡する事▽客引き行為はしない▽許可になつた飲食営業以外にカフエーなどの行為を行うこともあるので注意する。

電話開設お知らせ
常磐五三七番御利用願います
衣料品一般
商級釣具
有限会社 芳賀商店
店主 芳賀良太

鯉のぼり・外幟り
森下の武者人形
金太郎250円より一揃3000円より　武者人形に限り
此の広告御持参の方に一割以上サービス致します
森下玩具店
平市一丁目 TEL602

健康を護り　より良き生活の為に　結核予防デー

平市田町一三番地
株式会社 神谷薬局
電話三二番

呼吸器科 小児科 後藤内科
平市古鍛冶町 電話一〇三六番

平医師会
会長 鈴木正男

内科 小児科 三井医院
三井五郎
平市田町 電話六一五

厚生医療指定病院
労災保険指定病院
肢体不自由者相談所
財団法人 竹林病院
院長 竹林貞吉
本院 平市十五丁目 電話八二一・六〇八
分病棟 平市小太郎町 電話 二二七四

平市二丁目三一番地
堀薬局
電話三二六番

世界の屋根に挑み
遂に征服した英國隊の貴重な記録の數々を描く

物語　一八五二年、サー・ジョージ・エヴエレストの部いるインド測量部において、ヒマラヤの第十五峰が世界最高と確認されて以来、彼の名をとつてエヴエレストと名づけられたこの山は、チベットとネパールの二つの國の間にそびえている。昔はこの両国とも鎖国状態にあつたが、一九二〇年チベットが入国を許可したので、翌二一年最初の英国遠征隊が登路の偵察主として派遣された。それ以来合計七回の遠征が行われたがことごとく中途でさ折した。しかし、これらの遠征隊はこの地形について、気候について、またそれらに対応する装備について数々の貴重な知識を齎した。

一九二四年にはマロリーとアーウインは頂上まであと僅か一千フイートの高さまで達したが、遂にそのまま帰つて来なかつた。第二次大戦後チベットは中共の治下に入つたが、新たにネパールが国境を開き、始めて南側からエヴエレストに接近出来るようになつた。

一九五一年にエリツク・シプトンが新しい登路の偵察遠征を行いウエスタン・クームと名付けた氷雪の山懐を経て、登頂の可能性のあることを認めて帰つた翌五二年にはスイス遠征隊が春秋の二回にわたり登頂を企てたが、失敗に終つた。一九五二年十月、英国地学協会及び英国山岳会によつて、ドイツに出向いていたジョン・ハント大佐が呼び返された。英国の新たなエベエレスト遠征隊を指揮するためである。エヴエレストを征服するには、精密な科学的研究と周到な準備が必要である。低圧実験室ではエヴエレスト山頂と同じ程度の低圧の中で隊員自身が実験台に立つた。

軽いナイロン・コットンのテントの耐久試験が時速百マイルの人工風のもとで行われた。携帯食糧にも勿論万全の注意が払われた。遠征隊はネパールに到着して、その首都カトマンツが出発基地となつた。ここでは隊員はシエルパ族の人夫達とその指揮者テンジンとおちあつた。ほかに三百五十人の住民がテントやスリーピング・バツグを、無電器や酸素ボンベを、梯子やロープを、飲料箱や食糧の箱を運ぶ。白一色の銀世界が開ける前には、美しい石楠花が咲き誇つていた。ナムチエ・バザーの村に到着した一行は村の人々によつて大歓迎を受け、チヤンと呼ばれるとうもろこしから作つた濃厚な飲物を御馳走になつた。海抜一万四千フイートの根拠地チヤンボチエまで無事荷物を運び上げた低地の住民達はここで賃金を受け取つて引返す。これからの運搬はシエルパによつて行われるのだ。

海抜一万八千フイート、クンーブ氷河の附近にベースキャンプが設けられた。宿泊所、食事、連絡所、事務所――氷の上に立られたナイロンの城である。ここから氷ばくへのちよう戦が始まる。ヒラリー、ロウー、バンドの三人が偵察に出かけた。氷は絶え間もなく動き、亀裂を生じ、音を立てゝ崩れる。ヒラリーがステツプを切り、バンドが標識を立てる。やつと開けた一筋のルートがついに三週間かゝつてシエルパ達はリレー式に荷物を氷ばくの上に運び上げた固定ロープを文字通り命の綱として三十五人のシエルパが各自四十ポンドづつの荷物を運ぶのである。その間、ベースキャンプでは数々の実験が重ねられた。第四キャンプの上にはローツエ斜面がそびえている。こゝを登るルートはロウとシエルパのアン・ニマによつて開かれることになつた。高度が彼等を衰弱させて、仕事は日一日と緩慢になつた。

九日経つてもまだ予定の距離の中千フイートが残されていた。ハントはウオードとシエルパのアンヌルを増援に出したが、二人とも遂に目的を達することが出来ず引返した。ローツエ斜面で十日間が過ぎた。時間もまた一行の敵であるモンスーンが吹き始めれば、もはや絶望である。ハントは遂に決意して、ルートの完成を待たずにサウス・コルへのちよう戦を開始した。ノイスがシエルパのアンヌルを連れて出発した。二人の開いた道を、ワイリー指揮の大部隊が続いた。登はんは苦難をきわめた。二歩進んでは氷おのに身をもたせてあえぎ十歩進んでは雪中に倒れたがシエルパ達の驚くべき心臓は荷物をサウス・コルに運び上げた。

いよいよ攻撃のときが来た。第一のチームはボーデイロンとエヴアンスであつた。彼等の任務はエヴエレスト南峯に達して、その先の状況を見極め、状況次第ではエヴエレスト主峯の頂上を極めることであつた。金世界の期待をこめて彼等を送り出した一行は、サウス・コルに第八キャンプを張つた。二万六千フイート、アンナプルナの頂上とほぼ同じ高さである。ボーデイロンとエヴアンスが頂上から五百フイートの南峯に達し、第二チームのための道を開いて、よろめきながら戻つて来た。出発以来十一時間である。

翌日は、天気さえよければ、第二チームの出発だ。五月二十七日は晴天の中に無為にすぎた。五月二十八日、嵐はやわらいだ。ヒラリー、テンジン、グレゴリー、ロウアン、ニマから成る第二チームが出発した。彼等は出来るだけ高いところに第九キャンプを設け、そこでヒラリーとテンジンが一夜を過して、翌日頂上に向うのである。グレゴリー、ロウ、アン、ニマの三人は二万八千フイートの尾根に荷物を下して、力つきて引返した。酸素を使い果して降りて来た彼等は最後の五十ヤードを進むのに十分もかかるほどの疲れ方だつた。

映画紹介
エヴエレスト征服

遠征隊メンバー

ジョン・ハント（陸軍大佐）
ジョージ・バンド（学生）
トマス・ボーデイロン（物理学者）
チヤールズ・エヴアンス（外科医）
アルフレツド・グレゴリー（旅行周旋人）
エドマンド・ヒラリー（養蜂家）
ジョージ・ロウ（教師）
ウイルフレツド・ノイス（教師・作家）
グリフイス・ピコウ（医師）
トマス・ストバート（映画撮影者）
テンジン・ソーケイ（シエルパのリーダー）
マイクル・ウオード（医師）
マイクル・ウエストマコット（統計学者）
チヤールズ・ワイリー（陸軍少佐）
他35名のシエルパ

――解説――

世界の最高峯エヴエレストは29、002フイート（8、840メートル）我が国で一番高い富士山が12、395フイート（3776メートル）であるからその二倍半近い高さである。このエヴエレストを目指して、過去30年間に10回の試みがなされたが、どれ一つとして頂上を極めるに至らなかつた。

かくて、第11回目の企てが、英国地学協会並に英国山岳会により、エリザベス女王戴冠の年に行われた。周到な科学的準備を固めて、ハント大佐指揮の一行がネパールの首都カトマンツを出発したのが1953年3月、それから2カ月半後の5月29日午前11時30分一行の中、ヒラリーとテンジンの二人が遂に地球最高の地点に人類最初の足跡を印すことに成功したのである。

この映画は、この世紀の壮挙を、1時間20分の天然色映画に記録したものでその中には1922年及び24年の遠征の際の貴重なフイルムのほか、登頂約一週間後インド空軍によつて撮影された空中写真もそう入されている。

呉服と服地
北川
平一・電五五四

今晩のラジオ

NHK（第一）

8、00　シンブン
　　ちえのポスト
6、25　七つの音
6、45　スポーツだより
7、30　話の泉
8、00　素人即席演芸会
8、30　民謡を訪ねて
9、15　相撲道中
9、40　時の動き
10、15　音楽の窓

ラジオ福島

6、05　空の向うに何がある
6、15　福島昔ばなし
6、40　鞍馬天狗
7、15　人情馬鹿物語
7、30　どうしましよう
8、00　一番寄席
8、30　バンピタンアワー
9、00　浪曲　米若
9、30　どくろ銭
9、45　キツコーツルアワー
10、05　名作アルバム
10、25　夜の希望音楽会
11、05　時事解説

今晩の映画

世界館
7、01　こんなアベツク見た事ない　こんな奥様見たことない
8、50　月よりの使者
　　31日マデ・電58

民劇
7、05　りやく奪の町
8、46　暴力敵室
　　3日マデ・電1322

東映劇場
7、14　ヒマラヤの魔王
8、27　父子鷹
　　31日マデ・電65

ひかり座
6、40　ジヤングルブツク
8、47　エヴエレスト征服
　　4日マデ・電1338

聚楽館
6、50　デジレ
8、55　マツコーネル物語
　　4日マデ・電470

平館
6、30　花と嵐
8、20　愛情
　　31日マデ・電466

養鶏連を設立
現金収入の増大はかる

農家の現金収入にかなりの役割を果している養鶏を奨励して将来東北一の養鶏地にしようと石城有畜営農振興会＝会長鈴木栄一氏＝は近く各市町村にある養鶏組合に呼びかけ石城地方養鶏販売農業協同組合連合会を設立する事になつた。これは常磐地区の都市的発展にともない将来鶏卵の需要がますます増え農家の現金収入に最も役割をはたすものとみて、農家に養鶏を奨励するためと養鶏家の利益向上を図るため設立することになつたもの。計画によると現在石城地方の養鶏は四千戸で約十二万羽から十五万羽と推定されるが五年後には奨励、五十万羽（養鶏農家一万戸）にして常磐地区の完全需要に応じると共に現金収入の増加を図るという一挙両得をねらい、さらに養鶏農家を保護育成するため▽卵は会で買つて安いときは東京帝国冷凍会社の冷蔵庫に入れて高値のときさばく▽廃鶏は飲食業者などとタイアップして高くさばく▽オスヒナは会の養鶏所で育て食用鶏としてさばく▽鶏ふんはタバコ、果樹園などにさばくなどを行う。

商工会館の落成式

このほど立派に完成した平商工会館の落成祝賀式典は六月九日午前十時から同所大会議室で関係者多数を招いて盛大に挙行することになつた。

福島炭礦従業員に離職金支払う

石炭事業整備団では去る四月買上げた福島炭砿ほか三炭砿の従業員に対し二十九日午前十時から東部石炭会館で離職金一カ月分を支給した。なお各炭砿の支給人員は福島十九名、寺沢九名、一の倉七名計三十五名、三十三万二千六十三円になる。

〔磐城便り〕

▽磐城市第三回委員会は二十三日午前十時から市役所会議室で開き役員、会長に鈴木菊弥、副会長に飯塚仁一、黒川亀雄、三戸又兵ヱ推進協議会委員には官公長に委嘱することを決めた

▽磐城市泉公民館建設は泉小学校改廃材料で建設することに決まり同市柔原工業店の請負でこのほど泉町本屋地内に着工した、館は二十二坪平屋木造建で赤色瓦葺のモルタル吹付、六月上旬完成する。

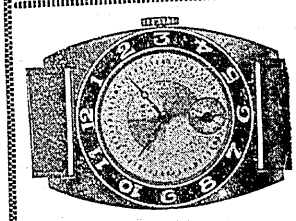
卓上日記　当用日記　自由日記
懐中日記　計算　家　魁文堂

平養豚組合の総会　先に発足した平養豚組合＝会長神谷市郎氏＝では三十一日午後一時から公会堂日本閣で総会を開き、予算、事業計画などについて協議する。

安くて……
うまい……
特製
カレーライス
満腹ランチ
支那そば
焼そば
◎出前迅速◎
大衆食堂
満腹
平市三田小路電2120

かばやき
柳川鍋
喰道樂
江戸川
紅小路店
電一四五六
寿司小料理
才槌小路店
電一〇二一
出前迅速

味自慢
江戸前
寿司
割烹
小料理
◇折詰仕出し承ります◇
特選中華　支那そば
春の味覚　あんみつ
◎出前迅速◎
奈加や
平市才槌小路　電395

時計の御用命は

時計は…精工舎とスイス
万年筆は…セーラー万年筆
◉平指定商チケツト御利用下さい◉
山崎時計店
平市五丁目　電991番